

ヒメサザンカ

か めい
科名 ツバキ

べつ めい
別名 リュウキュウツバキ

がく めい
学名 *Camellia sasanqua*



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶ
分 布 おきのえらぶしま おきなわほんとう く め じ ま いしがきしま
沖永良部島、沖縄本島、久米島、石垣島、
いりおもてしま
西表島

は かたち
葉 の 形 だえんけい ちょうだえんけい ちょうらんけい
楕円形、長楕円形、長卵形

は ふち
葉 の 縁 きよし
鋸歯

は さき
葉 の 先 えいけい
鋭形

は しゅるい たんよう
葉 の 種 類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付 方 互生

は き ぶ えんけい ぜんせんけい
葉 の 基 部 円形、漸尖形

み しゅるい さくか
実 の 種 類 蒴果

は な がくいろ しろいろ
花 ・ 萼 色 白色

せつ 説
めい 明
谷間の溪流治いや、林内の半日陰に生育し、高さ10mに達する常緑の小高木です。
樹皮は滑らかで灰白色、小枝は細く短くて柔らかい毛があります。葉は互生し、長さ1.5-4
cmで、葉の縁に小さな鋸歯があり薄い革質をしており、葉柄には毛が生えています。花は葉
腋から香りのする白色の花が咲き、大きさは径3-4 cmです。実は球形で無毛、径約1 cmです。